

【課題2】関数式による表の完成

「提供データの保存場所」からファイル「提供 2C2」を開き、次に示す<各シートの概要>をもとに、以下の設問に従って表を完成させなさい。

<各シートの概要>

- ・シートは、「契約一覧」及び「一覧表」の2種類である。
- ・シート「一覧表」には、「レンタル商品一覧」「契約区分一覧」の2つのリストがある。
- ・シート「契約一覧」の「イベント用品レンタル契約一覧」における契約管理 ID については、次の内容を意味するものとする。

3 0 0 5 C 4 0

左4桁（「レンタル商品一覧」の商品CD）

右2桁（「契約区分一覧」の契約区分CD）

設問1 シート「契約一覧」のセルA1に受験番号を、セルA2に受験者氏名を入力しなさい。ただし、受験番号については、ハイフン「-」を入れて全角で、受験者氏名については、全角ひらがなで、姓と名とを続けて入力しなさい。

設問2 次に示す箇所に、名前を定義しなさい。

| 対象シート | 対象範囲 | 名前 |
|-------|----------|------|
| 一覧表 | B4 : D14 | レンタル |
| | G3 : J4 | 区分 |

ウィンドウ
2つ表示

設問3 シート「契約一覧」の次に示す箇所を、以下の指示及び順序に従い、関数を用いて求めなさい。

| 順序 | 対象範囲 | 設定内容 | 結果表示 |
|-----|----------|--|---|
| (1) | D7 : D36 | 「レンタル商品一覧」リストを参照して「商品名」を求める | |
| (2) | E7 : E36 | 「契約区分一覧」リストを参照して「契約区分」を求める | |
| (3) | G7 : G36 | 「契約日」と「期間」から、「返却予定日」を求める (例)「契約日」2014/4/1、「期間」3日間の場合 「返却予定日」: 2014/4/4 | |
| (4) | H7 : H36 | 「レンタル商品一覧」リストを参照して「レンタル料」を求める | |
| (5) | J7 : J36 | 「契約個数」の値において、 1個につき記号「★」1つに置き換えて表示する (表示例:「契約個数」が3の場合は★★★) | |
| (6) | K7 : K36 | 以下の計算によって「定価」を求める 「定価」=「レンタル料」×「期間」×「契約個数」 ただし、「期間」は左1桁を利用すること | |
| (7) | L7 : L36 | 「契約区分」が学校又は地区の場合 | 「定価」の15%引きの金額を十の位を切り捨てて、百の位まで表示するように求める |
| | | 上記以外で、「契約区分」が個人で、かつ、「契約個数」が2以上の場合 | 「定価」の10%引きの金額を十の位を切り捨てて、百の位まで表示するように求める |
| | | 上記以外の場合 | 「定価」の値 |
| (8) | O7 : P17 | 「商品名」ごとの「契約個数」と「割引料金」の合計を求める | |
| (9) | N21 | (8)で求めた「契約個数」が最も多い「商品名」を求める | |

設問4 シート「契約一覧」の次に示す箇所に、以下の指示に従い、表示形式を設定しなさい。

| 対象範囲 | 設定内容 |
|------|--|
| N21 | 「〇〇〇〇 です」となるように設定 ただし、文字(商品名)と文字「です」との間には、全角のスペースを1つ入れる |

設問5 指定されたフォルダ「解答」に、「課題2C2(全角)」のファイル名で保存しなさい。